

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 庄内厚生館 児童養護施設 山家学園
------	-----------------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成27年11月24日、25日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 庄内厚生館 児童養護施設 山家学園	種別：児童養護施設
代表者氏名：理事長 伊藤 大海	定員（利用人数） 35名
所在地：大分県由布市庄内町西長宝1783番地 TEL：097-582-0451	

④総評

◇評価の高い点

- 施設は法人本部と連携し、働きやすい環境づくりや法令順守に係る研修(マイナンバー・虐待・通報等)を実施している。
- 人事管理の基本となる法人理念と共に、4つの法人価値観を職員手帳に示し、期待する職員像等明確にしている。職員処遇改善については、外部委託により評価・分析を行い人事考課を行っている
- 措置変更や地域・家庭への移行等については、養育・支援の継続性に配慮した手順や引継ぎ文書を定め実施している。
- 子どもの満足を把握する具体的な仕組みとして、児童会・反省会へ職員が参画してその意向を把握し、分析改善に取り組んでいる。
- 地域の様々な年齢層の人々と触れ合う機会として、老人ホームの訪問、保育園を借りてのピアノ発表会、ジュニアバレー教室の参加など積極的に取り組んでいる。
- 個人の所有物が保管できるように個々人に鍵付きロッカーを設置し、自己管理が身につくように支援している。
- 学習に対する体制や環境づくりに力を入れており、家庭教師を雇用し小・中学生の学力の向上を図っている。

◇改善を求められる点

- 施設経営をとりまく環境と経営状況を把握する目的は、環境変化に適切に対応した経営の維持や改善に繋がると考える。現実的に地域の少子化や多高化の状況を感じていることから、さらに法人・施設が位置する地域での特徴・変化、経営環境の把

握・分析を行い、理念に基づいた中長期計画並びに中長期の具体的な収支計画を会議等通じて具体的に策定することを期待する。

○複雑多様化する養育・支援について、今後専門家等からの助言・指導の機会を期待する。

○養育・支援のため職業指導員の早期配置を希望する。

○反省会の名称や実施方法については、専門家と協議を行い実施することを希望する。

○入所児の4割が被虐待児であり、発達障害児の増加などにもない、不適切なかわりが生じるリスクが高いので研修内容にロールプレイの導入を望む。

○アルバムを通しての生立ちの整理を、誕生日など発達の節目節目で繰り返し実施することを望む。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

○公表を受けて、より良いサービスを実施してまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）